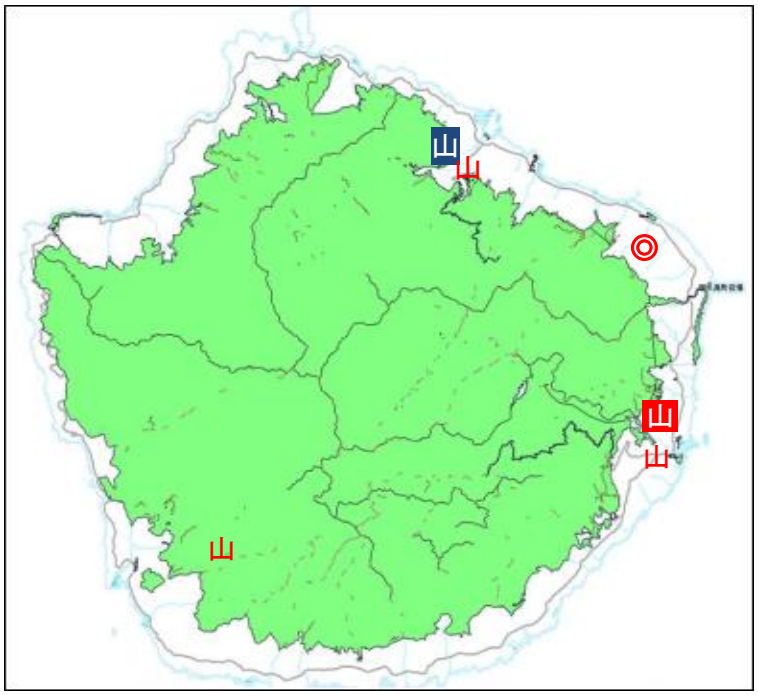
屋久島町の国有林



凡　例	
役　場	◎
森林管理署	山
センター	山
森林事務所	山
国有林	

屋久島町の森林面積は、48,596haで総面積54,045haの90%を占めています。
そのうち、国有林38,386haを船行、春牧、栗生、宮之浦、小瀬田の5森林事務所で管理しています。

【宮之浦岳（標高1,936m）】
九州最高峰の山岳です。
南国のイメージのある屋久島ですが、冬は山頂付近で積雪が最大2mになることがあります。


黒味岳から宮之浦岳、永田岳を望む

【ヤクスギランド】
標高1,000～1,300mにあり、屋久杉の原生的な森林を容易に鑑賞することができます。

【平成9年荒川橋（つり橋）】



【ウイルソン株】
アメリカの植物学者「アーネスト・ヘンリー・ウィルソン博士」が発見した切り株です。 胸高周囲13.8m。切株の中は、畳10畳ほどの広さがあります。



【高盤岳（標高1,711m）】
山頂の奇岩が豆腐を包丁で切ったように見えることから「トーフ岩」とも呼ばれています。





【奉行杉　（白谷雲水峡）】
樹高　　24.0m
胸高周囲　　8.5m
推定樹齢　　不明



【仏陀杉　（ヤクスギランド内）】
樹高　　21.5m
胸高周囲　　8.0m
推定樹齢　　1,800年



【苔むす森　（白谷雲水峡）】
白谷雲水峡は、推定樹齢千年を超える弥生杉など著名木が凛として立っています。その中に、太古の森を感じさせる「苔むす森」があります。

【ヤクタネゴヨウ　（瀬切川）】
ヤクタネゴヨウの自生地の一つであり、自然環境、生態について地域の自然を代表する重要な群落です。

